

第58回未来教室 杉並区立高井戸小学校

1. 学校名 杉並区立高井戸小学校
校長 鶴巻景子
 2. 住所 杉並区高井戸西2-2-1
03-3333-7628
 3. 開催日時 平成26年2月14日(金)
5・6時間目 13:25~15:00
 4. 実施学年 6年生 3クラス(94名)
 5. 内容 「未来教室」 仕事を通して生き方を学ぼう!
13:25~ オリエンテーション
13:35~14:10 授業① 14:15~14:45 授業②
14:50~15:00 閉会式
- 94名が4グループに分かれ、20数名ずつのグループがそれぞれ、2社の講義を聞く。
6. 協力企業 (講師)
 - パナソニック(株) ブランドコミュニケーション本部
CSR・社会文化グループ 磯田利昭様
 - インテル(株) イノベーション事業本部 ビジネス開発部
正田薫子様
 - 竹中土木(株) 技術・生産本部 技術開発部 小西一生様
同 技術部 今井政之様
 - (株)ジェイティービー ブランド戦略推進室 原 禎芳様
(株)JTB総合研究所 人材育成事業部 田中 敦様

当日の様子



未来教室感想

高井戸小学校教諭 田村香代子

「未来教室」こう命名された特別授業。未来を創っていく子どもたちに、希望と勇気を与えてくれた2時間でした。

小学校6年生にとってのキャリア教育は、夢をもたせることが大事だと考えます。具体的に何になりたいのか決まっていない、将来についてまだ何も考えていない子が多くいる12歳。その良く言えば柔軟な心に「人が生きていく上で大切なこと」を伝えていかなければならないと考えています。学校では常々「誰かのために何かできる人になろう。」と話しています。

今回授業をしてくださった4つの企業の方々のお話に共通していたことが、まさにこのことでした。「人の役に立つ」そのことを考えて仕事をしていると、どの方もおっしゃっていました。子どもたちもそのことに気付いたようでした。また、どの方もご自身の「生き方」を飾らない言葉で話してくださいました。自分の強みを生かすことで、自分に対する自信、仕事に対する情熱を高めていくこと。今やっている勉強がいつか役に立つこと。困難にぶつかった時に乗り越える方法。一見関係ないと思われることが、大きなアイデアを生むことがあること。仲間を大切にすることなどなど……。子どもたちの輝いた目が物語るように、30分の講義には宝のような言葉がちりばめられていました。

その後の質疑応答の時間では、質問が後を絶ちませんでした。「自分の強みはどうすれば見つかりますか。」「仕事をやるうえで一番大切にしていることは」などの質問にも、真剣に答えてくださいました。今回それぞれ誇りをもって仕事をされているの方々のお話は、子どもたちの道しるべになってくれると思います。未来を具体的に考え始めるこの時期に、出会えてよかったです。